

様式 5

平成 29 年度 学術振興基金助成による成果報告書

平成 29 年 11 月 24 日

学 長 殿

所属部局・職名

共生システム理工学研究科・大学院生

申 請 者 名 清野 正寛

助成事業の区分 (該当するものに印)	研究協力に関する事業 (学術出版・叢書・学会等運営・ <u>学会参加</u> ) 学術振興に関する事業 (学生・事務職員・その他の特別事業)
事業名	The IEEE International Conference on Cybernetics and Computational Intelligence (Cyberneticscom2017)
事業実施期間	平成 29 年 11 月 18 日 ~ 平成 29 年 11 月 23 日
成果の概要	<p>The IEEE International Conference on Cybernetics and Computational Intelligence (Cyberneticscom2017)は、タイ・プーケットの The KEE resort Hotel において開催された。本国会議は、理論から応用システムの設計開発まで、コンピュータサイエンス分野の主要なトピックを扱い、先駆的な研究者が集う学会の一つである。今年の Cyberneticscom2017 では、併催国際会議なども含めて活気ある議論がなされていた。</p> <p>今回の学会では、“A Framework for Supporting the Recall of the Scenes in Complicated Documenting Processes Using Screenshots”と題した論文について、発表した。</p> <p>本研究は、データ工学（コンピュータサイエンス領域）と Learning Analytics（教育工学領域）に関わるものだが、今回の学会には双方の分野の研究者が出席しており、評価方法等に関する踏み込んだ質問を頂き、多様な視点・アプローチに接し、議論・意見交換することができたことは貴重な機会であったと考える。</p>